

平成24年第2回定例会一般質問

平成24年第2回市議会定例会の一般質問が次の日程で行われます。

日 時 6月4日(月)・5日(火)・7日(木)・11日(月) いずれも午前10時から

質問内容 下表のとおり

問合先 議会事務局(電話042-387-9947)

6月4日(月)

氏名	発言の表題
中山克己	1 武蔵小金井駅北東側の小金井街道の安全の確保を目指して (1) 小金井街道拡幅の早期実現を (2) 小金井街道への進入路の見通しの改善を
	2 定期監査指摘の事務改善の推進を
	3 廃油回収の全市的な取組みを
	4 松伏町田園ホール「エローラ」の取組みに学んで小金井の芸術文化の振興を
	5 施設白書と公共施設整備計画、行財政改革について問う
村山秀貴	1 「名勝小金井桜」の復活状況と今後の方針について。「玉川上水・小金井桜整備活用計画」の進捗状況について (1) モデル区間640mの整備。伐採、捕植の進捗状況は。今後の維持管理体制は (2) 市民協働のあり方。周辺住民ならびに市民全体への説明と理解を求める。協議機関設置への努力は (3) 関係団体との連携。東京都と近隣市と随時協議する必要がある
	2 小金井市におけるサクラの重要性について (1) 庁内での意識向上の必要性。職員意識について。サクラを利用したまちづくりを。教育委員会、生涯学習課が作成したパンフについて (2) 北上市との災害協定について。締結にいたる経過は。協定締結のピーアールは。今後の災害協定についての方針は
	3 今後の方針の確認 (1) 名勝小金井(サクラ)復活プロジェクト・チームの活動状況は。残り区間についての見解は。計画内で謳われているその他の項目について(緑道整備、便益施設の配置、人道橋の架設など)。「桜憲章」「桜保護条例」の検討を求める
鈴木成夫	1 小金井市の特別支援教育の現状について (1) 第1中学校に設置される特別支援学級について。現状の検討状況はどうか。説明と意見交換をおこなわないか (2) 通級学級の将来的ビジョンはどのようなものか。小学校と中学校通級学級の現状はどのようなものか
	2 職員の「気づきとアイデア」を具体化するために必要なこと (1) 舞鶴市に見た職員の意識、小金井市との違い。なぜ市民ニーズは反映されてこなかったのか (2) 障がい児・者の支援施策について、「小金井市は30年遅れている」と専門家に指摘されるその原因は何か
露口哲治	1 市民の安全安心なまち小金井市について。防犯カメラの設置について、現状を問う (1) 商工会、地元商店会等との話し合い、説明など進捗状況について
	2 防犯・交通安全について問う (1) 市民の安全・安心まちづくりに関する覚書について (2) 小学校での自転車の安全・安心教育について
	3 仮称・小金井市暴力団排除条例について問う。東京都暴力団排除条例が、平成23年10月1日に施行され、その後多摩地域でも市条例が施行されている (1) 多摩26市の暴力団排除条例施行状況について (2) 市民の人権や個人情報と暴力団排除条例について (3) 小金井市内の暴力団情勢について (4) 仮称・小金井市暴力団排除条例の必要性について(メリットとデメリット)

宮崎晴光	1 太陽光発電で多摩地区一の環境先進市へ (1) 先進自治体に学び市役所自らエコ実践を。市の施設を本気で発電所化しないか。ファンドを作り民間活力を取り入れて太陽光発電事業化を (2) 市民に対する啓蒙と積極的助成について
	2 東小金井駅周辺の交通対策について (1) 東大通りの高架下に信号を (2) 北大通りサンドラッグ前交差点の安全対策を (3) 北大通りの渋滞対策を再び問う
武井正明	1 はげの自然を守るために (1) トラスト運動により取得を予定している「キンヒバリの里」を小金井市として買収しないか (2) 小金井市みどりのパートナーシップ協定を早期に締結しないか
	2 消防団員確保の現状と今後について (1) 平成24年度の各分団の改選状況はどうだったのか (2) 小金井市在住職員の分団員参加を求めたい
	3 職員の研修制度の充実を (1) 通信教育について (2) 大学(院)について (3) 企業派遣等について

6月5日(火)

小林正樹	1 生産緑地制度の見直しを
	2 成人歯科健診を80歳まで行うべき
	3 クールアースデーの実施を
宮下誠	1 行財政改革の推進を (1) 命名権(ネーミングライツ)制度を導入しないか。命名権導入方針を策定しないか (2) 施設の有効利用を促進しないか。各施設の利用時間を大幅に拡張しないか。市役所の駐車場を民間企業に貸し付けないか。駅周辺で、ゆっくり座れるテーブル席のニーズが高い。たとえば、第2庁舎8階を夜間開放するなど、公共施設での利用を検討しないか
	2 「楽しい・嬉しい」をキーワードに高齢者を街なかへ (1) 今夏、多数の公共施設に「街なか涼み所」を設置しないか (2) 市民交流センターで、市の社交ダンス入門講座を開催しないか (3) ボランティアポイント制度を導入し、高齢者を「応援する側」として活躍してもらわないか
渡辺大三	1 「燃やすごみ減量」と「商店街の活性化」を複合させた施策の推進を (1) 主要商店会ごとに古紙(ぎつがみ含む)や乾燥生ごみなどの収集拠点を設け、市民が持ち込み重量に応じてポイントカードに点数を付与したり個店専用の買い物券を発行するなどして、地元商店街での買い物に使えるようなシステムを構築しないか。燃やすごみは減り、商店街はビジネスチャンスが増え、市民にもメリットがあると考えられる
	2 市の補助団体の飲食費支出について (1) 情報公開の在り方について (2) 飲食費支出の実態とその財源について
	3 職員の高額手当問題について、市長の認識と方針を問う (1) 退職手当について (2) 地域手当について (3) 住居手当について (4) 扶養手当について (5) 期末手当について (6) 勤勉手当について

青木ひかる	<p>1 小学校給食調理の民間委託化に反対する</p> <p>(1) 小学校5校委託に向けた動きの現状及び中学校委託導入時の手続きとの比較</p> <p>(2) 「給食の質の向上」にならない民間委託は改革と言えるのか</p> <p>(3) 直営方式における「技術・伝統の継承」「学校行事への参加」「災害時対応」などの付加価値の喪失に見合う財政効果が期待できるのか</p> <p>(4) 給食調理員の採用はなぜ困難なのか</p> <p>2 武蔵小金井駅南北の開発計画と財政について</p> <p>(1) 武蔵小金井駅南口再開発事業、東小金井駅北口区画整理事業による今後の財政負担の見通し</p> <p>(2) 武蔵小金井駅南口第2地区と北口の開発計画の現状は</p> <p>(3) 市の開発計画として事業化した場合、今後必要になる財源の予測は</p> <p>(4) 景気後退の中で、開発事業にこれ以上の公費投入はやめるべきではないか</p>
関根優司	<p>1 孤立死の防止対策の充実を</p> <p>(1) 原因は何か</p> <p>(2) 厚生労働省の通知（情報の一元化、関係団体との連携強化、個人情報の適用外になることについての理解促進、地域づくりの推進等）に基づく市の対応はどうか</p> <p>(3) 福祉の充実こそ孤立死を生まない最大の力</p> <p>2 中央線高架後の安全対策を問う</p> <p>(1) 弁天踏切周辺の安全対策を</p> <p>(2) 本町・中町の高架化後南北開通道路と側道の安全対策を</p>
水上洋志	<p>1 発達支援事業の充実のために</p> <p>(1) 発達支援事業の市の方針・考えについて問う</p> <p>(2) ピノキオ幼稚園と発達支援事業の運営体制について市が責任をもつ直営での運営を検討すべき</p> <p>(3) 発達支援の市の担当組織の検討を求める</p> <p>2 障害者福祉センターの指定管理に関して</p> <p>(1) 指定管理の現状について</p> <p>(2) 指定管理における市の責務について</p> <p>(3) 障害者自立支援法などの法的問題の改善を含め支援の強化を求める</p> <p>3 ココバス北東部循環の2ルート化方針について問う</p>

6月7日（木）

板倉真也	<p>1 利用しやすい公民館へ、設備・備品等の充実を</p> <p>(1) 緑センターのバーベキュー施設、陶芸窯の改修を</p> <p>(2) 東センターにエレベーター設置を</p> <p>(3) 本町分館のトイレの改修を</p> <p>(4) 貫井南センター2階の南側窓を防音ガラスに</p> <p>(5) 貫井南センター視聴覚室のエアコンの新調を</p> <p>(6) 公民館の備品・消耗品費の充実を</p> <p>2 保育料等への年少扶養控除廃止の影響を抑える措置を</p> <p>(1) 昨年7月の厚生労働省通知以降の市の協議状況について</p> <p>(2) 児童福祉審議会に諮らずに対応したことについて</p> <p>(3) 保育料・学童保育料それぞれの影響状況を問う</p> <p>(4) 保育料・学童保育料が引き上げにならないように措置を</p>
------	---

遠藤百合子	<p>1 見守りネットワークシステムの再構築を。子どもたちの登下校時の見守り等で、保護者・教育委員会・学校現場の関係者・地域安全課・自治会町会・地域の方々等多くの協力を得ている</p> <p>(1) 登校時、車両による子どもたちへの事故が多発している事に鑑み、警視庁の運転免許更新時等に更なる啓発をお願いできないか</p> <p>(2) 第四小学校通学路の旧弁天踏切付近の安全対策は</p> <p>(3) ワンワンパトロールの広域実施を検討しないか</p> <p>(4) 防災無線で夕方流す曲を変えてみないか</p> <p>(5) 子どもを見守る「カンガルーのポケット」の現状と今後</p> <p>(6) 安全安心メール配信システムの更なる広がり</p> <p>(7) 袖ヶ浦市の高齢者見守りネットワークを参考にしないか</p> <p>2 小金井市民交流センター1階、マルチパーパススペースの展示用貸出が4月から始まった</p> <p>(1) 憩いのスペースとして使用している椅子とテーブルの収納は</p> <p>(2) 地下スペースを同時に借りない場合の展示用ボードの手配は</p> <p>(3) 他の施設から借り受ける必要がある。その際の市民への周知及び、手配の窓口は</p> <p>(4) 交流センター2階受付でボードの説明まで出来ないか</p> <p>3 様々な場面でこきんちゃんの更なる活用を考えないか</p> <p>(1) 人形の再製造を検討しないか</p> <p>(2) 市民交流センターに小金井市のシンボルマークとして表示できないか</p>
漢人明子	<p>1 消費者庁貸与事業の放射能測定器を最大限に活用しよう</p> <p>(1) 貸与事業申請と活用方法の検討と決定の経過と、市民団体との契約や協働事業における信頼関係</p> <p>(2) 保育園・学校給食食材の放射能測定強化の具体的内容</p> <p>(3) 今後の活用方法に関する協議の枠組み</p> <p>2 市自転車駐車場で発生した指定管理業務中の負傷事故について、責任の所在と再発防止を問う</p> <p>(1) 財政支援団体であるシルバー人材センターの負傷事故等の発生状況と安全対策</p> <p>(2) 市施設の指定管理業務中の負傷事故等の発生状況と安全対策</p>
田頭祐子	<p>1 スクールソーシャルワーカーの更なる活用を</p> <p>(1) スクールソーシャルワーカーの現状は</p> <p>(2) 今後の雇用体制について</p> <p>(3) 学校を卒業してからも支援できる運用は</p> <p>2 小金井市の自然エネルギー計画は</p> <p>(1) 自然エネルギー利用促進政策内容とこれまでの成果</p> <p>(2) 節電のための政策と成果</p> <p>(3) 小金井市の将来的な自然エネルギーの利用計画案</p> <p>(4) 小金井市全体の電力利用の実態</p> <p>3 信頼に基づく市民協働を</p> <p>(1) 「市民協働のあり方等に関する答申」について</p> <p>(2) 「環境配慮住宅型研修施設」における市民参加について</p>

6月11日(月)

紀由紀子	<p>1 人命を最優先で「首都直下地震」等に備えた防災対策を</p> <p>(1) 小金井市として「防災教育の日」を制定し、全小中学校において実施しないか。命に関する授業の拡充。避難や保護者への引渡し訓練を行わないか。地域住民も参加し、避難所設営訓練をしないか</p> <p>(2) 小中学校や公共施設の非構造物の落下防止を</p> <p>(3) 橋の耐震は大丈夫か</p> <p>(4) 公共施設や民間施設に近くの一時的避難場所広域避難場所の地図を掲示しないか</p> <p>(5) 各課において災害が起きた時の初動体制を掲示しないか（職員向けに）</p> <p>(6) 消防バイクを導入しないか</p>
------	---

片山薫	<p>1 原発事故後の子どもたちの食の安全と充実を給食から実現させよう</p> <p>(1) 学校・保育園給食の食材選定基準について。産直、地産地消、無農薬、非遺伝子組み換え、放射能ゼロベクレルへの小金井の取組み状況は</p> <p>(2) 武蔵野市の給食調理や放射能事前測定に対する取組み、産直の食材納入を参考にしないか</p> <p>(3) 栄養士と調理員の食育と食の安全に対する取組み状況は。ベテラン栄養士と調理員の知見はどのように活かされ、受け継がれているのか。他地域の取組みをどのように把握し、参考にしているのか。北海道置戸町の取組みを参考にできないか</p> <p>2 女性と非正規労働問題。第4次行動計画と女性のエンパワメントについて</p> <p>(1) 第4次行動計画の進捗状況は。第3次行動計画からの発展はどのようなものになるのか</p> <p>(2) 「知っておきたいデートDV」「男女共同参画の視点からの表現の手引」の活用について</p> <p>(3) 3月に発表された政府の「望ましい働き方ビジョン」への見解を問う</p> <p>(4) 小金井市内の女性非正規労働者の労働条件、労働環境はどのような状態か把握しているか</p> <p>(5) 第4次行動計画に、女性の労働問題への対応や女性のエンパワメントを盛り込むべきではないか</p>
中根三枝	<p>1 高齢者の社会参加促進を求めて</p> <p>(1) 生きがいづくりや自己実現に役立つようボランティアなどの社会活動、地域活動の場をたくさん設けて欲しい。現状とこれから予定されるもの</p> <p>(2) 元気高齢者地域活動促進事業の市の取り組みは</p> <p>2 LEDの進捗状況は。市の施設。街灯等</p>
森戸洋子	<p>1 老朽家屋（空き家）などを適正に管理する条例の制定を</p> <p>(1) 小金井市の老朽家屋の状況は</p> <p>(2) 先進自治体の取り組みから学ぶ</p> <p>(3) 小金井市でも条例制定を</p> <p>2 小学校給食調理の9月委託化を見直し、安全でおいしい給食を</p> <p>(1) 現状の進捗状況は。保護者への説明の場を決定する前にもつべきではないか</p> <p>(2) 給食調理の委託化をやめ、安全でおいしい給食、食育の観点でも現状の体制を守り充実させることを求める</p> <p>3 憲法で保障された生活保護制度について問う</p> <p>(1) 生活保護の実態について、市はどう考えるのか</p> <p>(2) 「家族が支えるべき」という議論があるが、機械的に対応しないでほしい。真に受けなければならない人が受けられないということがないように対応すべきではないか。市の見解を問う</p> <p>(3) 現在の職員体制の充実を求める</p> <p>(4) 生活保護制度の改悪をやめ、すべての国民が健康で文化的な生活が送られるよう、改善を国に求めるべきではないか</p>